# Request Form for Translation

Translation Branch
The world of foreign prior art to you.
Translations

U. S. Serial No.:	09/904514			
Requester's Name: Phone No. :	Faul A Wende 308-4396			
Fax No.:		DE 0 000	22.64	1
Office Location:	CP3 8E10	PTO 200	<b>)3-364</b> 4	<b>-</b>
Art Unit/Org.:	- 1745	S.T.I.C. Translation		
Group Director:	·	S, I.I.C. Hansiation		. 3
Is this for Board of I	Patent Appeals?	•	Phone:	308-0881
·	-1 1-		Fax:	308-0989
Date of Request:	5/21/03		Location:	· ·
Date Needed By:	10/4/03		Docation.	Crystal Plaza 3/4 Room 2C01
Please do not write ASAP-in	idicate a specific date)	·	·	Room 2C01
CDP C!t D	ined for Differen	_		
SPE Signature Requ	ired for RUSH:		To assist us	in providing the
	41 (C.1 ( C. )			ffective service,
Document Identifica	tion (Select One): lete, legible copy of the document to be t			ver these questions:
(140te: Flease attach a comp	tere, legible copy of the document to be t	ranslated to this form)""	picase alisy	ver these questions:
· / 6 >	-	4 0000	Will you ac	cept an English
1. Patent	Document No.	05-27 <i>5</i> 076		Equivalent?
Sisser Sisser	Language	JADANES.		_
YED PMI2:	Country Code	<u>JP</u>		(Yes/No)
山 二	Publication Date	10-22-93		
~No. 01	Pages Gilled by 3	STIC)	Will you ac	cept an English
R. S.		•	abstract?	
2003 MAY VALUE GE	Author			
200 7.R	Language		·	(Yes/No)
<b>.</b>	Country			.(200,210)
**				
Other	Type of Document		Would you	like a consultation
c3	Country		1	slator to review the
	Language			rior to having a
Document Delivery (S	Select Preference):			ritten translation?
Delivery to nea	arest EIC/Office Date: 5.	A 9 STIC Only)		
Call for Pick-u	p Date:		1	(Yes/No)
Fax Back	Date:	(STIC Only)		
STIC USE ONLY	Jany of HMAT	E. Mary 5. d'	9.03	
Copy/Search	100	Translation	<del></del>	A 2
'rocessor:	KPIN	Date logged in:	5. 8	103
)ate assigned:	5/21/03	PTO estimated word		
)ate silled:	12163	Number of pages:		-1t
Equivalent found:	NO (Yes/No)	In-House Translation	ı Availahla.	
_		In-House:	Contra	ctor:
Doc. No.:		Translator:	Name:	A
Country:		Assigned:	Priori	
-		Returned:	Sent:	5. 87.03
lemarks:			Retur	ned: 5.49.03

# WEST

Generate Collection

Print

# **Search Results** - Record(s) 1 through 2 of 2 returned.

☐ 1. Document ID: JP 05275076 A

L1: Entry 1 of 2

File: JPAB

Oct 22, 1993

PUB-NO: JP405275076A

DOCUMENT-IDENTIFIER: JP 05275076 A

TITLE: NEGATIVE ELECTRODE FOR LITHIUM SECONDARY BATTERY

PUBN-DATE: October 22, 1993

INVENTOR - INFORMATION:

NAME

COUNTRY

TATSUMI, KUNIAKI SAKABE, HIKARI HIGUCHI, SHUNICHI MABUCHI, AKIHIRO NAKAGAWA, YOSHITERU

ASSIGNEE-INFORMATION:

NAME

COUNTRY

AGENCY OF IND SCIENCE & TECHNOL

OSAKA GAS CO LTD

APPL-NO: JP04066404

APPL-DATE: March 24, 1992

INT-CL (IPC): H01M 4/02; C23C 16/28; H01M 4/58; H01M 10/40

#### ABSTRACT:

PURPOSE: To provide a new negative electrode active substance capable of remarkably improving characteristics of a lithium secondary battery by coating the surface of a negative electrode carbon material with an amorphous carbon thin film.

CONSTITUTION: A lithium secondary battery consists of a positive electrode body 1 of an electrolytic manganese dioxide, a separator 2 made of a polypropylene nonwoven cloth, a negative electrode body 3, an electrolyte of propylene carbonate in which one mol/litter of LiClO4 is dissolved, a case 4, a sealing plate 5, and an insulating packing 6. The negative electrode body 3 is produced as follows: After 99 parts by weight of milled (0.1mm) of a graphitized carbon fiber is uniformly mixed and agitated in a liquid phase with one part by weight of dispersion of PTFE, it is dried into a paste-like state, Three milligrams of the obtained negative electrode substance are press- fitted to a nickel mesh so as to produce a negative electrode body 3 followed by vacuum drying, and subsequently accommodated in an image furnace of an infrared system, then a benzene vapor is fed so as to form an amorphous thin film of a decomposed carbon on the surface of the negative electrode body 3, resulting in the formation of the negative electrode body 3.

COPYRIGHT: (C) 1993, JPO&Japio

Full Title Citation Front Review Classification Date Reference Sequences Attachments Claims KMC Draw Desc Clip Img Image

2. Document ID: JP 05275076 A

L1: Entry 2 of 2

File: DWPI

Oct 22, 1993

DERWENT-ACC-NO: 1993-371989

DERWENT-WEEK: 199347

COPYRIGHT 2003 DERWENT INFORMATION LTD

TITLE: Cathode for lithium sec. cells - comprises carbon@ coated with thin film of

amorphous carbon, preventing material degradation

PATENT-ASSIGNEE:

ASSIGNEE CODE
AGENCY OF IND SCI & TECHNOLOGY AGEN
OSAKA GAS CO LTD OSAG

PRIORITY-DATA: 1992JP-0066404 (March 24, 1992)

PATENT-FAMILY:

 PUB-NO
 PUB-DATE
 LANGUAGE
 PAGES
 MAIN-IPC

 JP\_05275076\_A
 October 22, 1993
 004
 H01M004/02

APPLICATION-DATA:

PUB-NO APPL-DATE APPL-NO DESCRIPTOR

JP 05275076A March 24, 1992 1992JP-0066404

INT-CL (IPC): C23C 16/28; H01M 4/02; H01M 4/58; H01M 10/40

ABSTRACTED-PUB-NO: JP 05275076A

BASIC-ABSTRACT:

Cathode comprises carbon material coated with a thin film of amorphous carbon.

USE - Prevents degradation of the material from occurring.

CHOSEN-DRAWING: Dwg.1/1

TITLE-TERMS: CATHODE LITHIUM SEC CELL COMPRISE CARBON® COATING THIN FILM AMORPHOUS

CARBON PREVENT MATERIAL DEGRADE

DERWENT-CLASS: L03 X16

CPI-CODES: L03-E01B3;

EPI-CODES: X16-B01F1; X16-E01C;

SECONDARY-ACC-NO:

CPI Secondary Accession Numbers: C1993-164979 Non-CPI Secondary Accession Numbers: N1993-287326



Generate Collection

Print

# PTO 2003-3644

S.T.I.C. Translations Branch

(19)日本国特許庁(JP)

# (12) 公開特許公報(A)

(11)特許出願公開番号

特開平5-275076

(43)公開日 平成5年(1993)10月22日

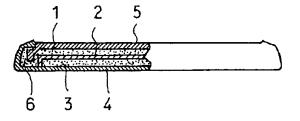
(51)Int.Cl. <sup>5</sup> H 0 1 M 4/02 C 2 3 C 16/28 H 0 1 M 4/58 10/40	<b>識別記号</b> D Z	庁内整理番号 7325-4K	FΙ		技術表示箇所
				審査請求有	請求項の数4(全 4 頁)
(21)出願番号	特顯平4-66404平成4年(1992)3月	<b>∄24</b> ⊞	(71)出願人	工業技術行民 展取 表	社 央区平野町四丁目 1 番 2 号

#### (54) 【発明の名称】 リチウム二次電池用負極

#### (57)【要約】

【目的】リチウム二次電池の特性を大幅に改善し得る新 しい負極活物質を提供することを主な目的とする。

【構成】負極の構成要素として用いられるカーボン材の 表面をアモルファス炭素の薄膜でコーティングしたリチ ウム二次電池用の負極、およびカーボン材の表面をアモ ルファス炭素の薄膜でコーティングした材料を負極の構 成要素とするリチウム二次電池。



1

#### 【特許請求の範囲】

【請求項1】負極の構成要素として用いられるカーボン 材の表面をアモルファス炭素の薄膜でコーティングした リチウム二次電池用の負極。

【請求項2】アモルファス炭素の薄膜をCVD法により 形成してなる請求項1に記載のリチウム二次電池用の負 極。

【請求項3】カーボン材の表面をアモルファス炭素の薄膜でコーティングした材料を負極の構成要素とするリチウム二次電池。

【請求項4】アモルファス炭素の薄膜をCVD法により 形成してなる請求項3に記載のリチウム二次電池。

#### 【発明の詳細な説明】

#### [0001]

【産業上の利用分野】本発明は、エネルギー密度、放電 特性、サイクル特性などに優れたリチウム二次電池およ びそれに用いる負極用材料に関する。

#### [0002]

【従来技術】負極活物質としてリチウムを使用し、正極活物質として金属カルコゲン化物或いは金属酸化物を使 20 用し、電解液として非プロトン性有機溶媒に種々の塩を溶解させた溶液を使用する、いわゆるリチウム二次電池は、高エネルギー密度型二次電池として注目され、盛んに研究されている。

【0003】従来のリチウム電池では、負極活物質としてのリチウムは、箔状の単体で用いられることが多く、 充放電を繰り返すと、樹枝状リチウムが析出して両極が 短絡するため、充放電のサイクル寿命が短いという欠点 を有する。

【0004】樹枝状リチウムの析出を防止するために、 負極活物質としてアルミニウム或いは鉛、カドミウムお よびインジウムを含む可酸性合金を使用して、充電時に リチウムを合金として析出させ、放電時にこの合金から リチウムを溶解させる方法が提案されている(米国特許 4002492号参照)。しかしながら、このような方 法によれば、樹枝状リチウムの析出は抑止できるもの の、電池のエネルギー密度が低下する。

【0005】さらに、放電容量を向上させるために、カーボン材にリチウムを担持させることが試みられている。例えば、繊維状乃至粉末状のカーボン材にリチウム 40を担持させることが提案されている(特開昭63-114056号公報、特開昭62-268056号公報参照)。しかしながら、カーボン材をリチウムの担持体として使用するリチウム二次電池においても、有機溶媒として溶媒和する力の大きなものを使用する場合には、溶媒和された状態でリチウムイオンがカーボン層間にインターカレートする(コインターカレーション)という問題が生ずる。その結果、カーボン層が損傷を受けたり、破壊されたりして、電池のサイクル特性の急速な劣化を引き起こす。50

[0006]

【発明が解決しようとする課題】従って、本発明は、リチウム二次電池の特性を大幅に改善し得る新しい負極活物質を提供することを主な目的とする。

2

#### [0007]

【課題を解決するための手段】本発明者は、上記のような技術の現状に鑑みて鋭意研究を重ねた結果、リチウム 二次電池において負極の構成要素として使用されるカー ボン材の表面をアモルファス炭素の薄膜でコーティング

- 10 することにより、カーボン層間へのインターカレーションが防止され、その目的を達成し得ることを見出した。 【0008】即ち、本発明は、下記のリチウム二次電池およびその負極材料を提供するものである:
  - 1. 負極の構成要素として用いられるカーボン材の表面 をアモルファス炭素の薄膜でコーティングしたリチウム 二次電池用の負極。

【0009】2.アモルファス炭素の薄膜をCVD法により形成してなる上記項1に記載のリチウム二次電池用の負極。

10 【0010】3.カーボン材の表面をアモルファス炭素の薄膜でコーティングした材料を負極の構成要素とするリチウム二次電池。

【0011】4.アモルファス炭素の薄膜をCVD法により形成してなる上記項3に記載のリチウム二次電池。 【0012】本発明において、負極の基本構成要素として用いられるカーボン材の由来(ピッチ系、石油系、PAN系など)、種類(炭素繊維、黒鉛化炭素繊維など)、形態(粉末、繊維状、ペレット、電極などの成形体など)などは、特に制限されない。

【0013】本発明においては、上記のカーボン材の表面にアモルファス炭素の薄膜を形成する。アモルファス炭素の薄膜を形成する。アモルファス炭素薄膜は、リチウムのインターカレーション反応を起こさないでリチウムを吸着するか、或いはインターカレーションしてもコインターカレーションしないという性質を具備している。その結果、このアモルファス炭素薄膜を通り抜ける際にリチウムイオンに溶媒和していた溶媒が脱離するので、溶媒和された状態でリチウムイオンがカーボン層にインターカレーション(コインターカレーション)しなくなり、その結果、カーボン層が損傷されたり、破壊されたりして、電池のサイクル特性が急速に劣化することが回避される。また、形成された炭素隔膜自体も、リチウムを吸蔵することができるので、単位当たりの放電容量は、炭素以外の薄膜を使用する場合に比して、増加する。

【0014】薄膜を形成する手法は、この様なアモルファス炭素が形成される限り、限定されるものではないが、CVD法、液相反応法などが例示される。

【0015】薄膜の厚さは、特に限定されるものではないが、通常0.01~10μm程度である。

50 【0016】本発明によるアモルファス炭素薄膜を形成

3

されたカーボン材は、常法に従ってリチウムを付与され、リチウム二次電池の負極活物質として使用される。 【0017】

【発明の効果】本発明によれば、負極活物質のカーボン層の損傷、破壊などによりリチウム二次電池のサイクル特性が急速に劣化することが抑制される。また、エネルギー密度を高めることができるので、負極活物質の単位当たりの放電容量は、アモルファス炭素以外の薄膜を使用する場合に比して、増加する。

#### [0018]

【実施例】以下に実施例を示し、本発明の特徴とすると ころをより一層明確にする。

【0019】実施例1

#### 負極の作製

黒鉛化炭素繊維(SG-241、(株)ドナック製)のミルド(O.1mm)99重量部とPTFEのディスパージョン(D-1、ダイキン工業(株)製)1重量部(固形分として)とを液相で均一に混合攪拌した後、乾燥させ、ペースト状とした。この様にして得られた負極物質3mgをニッケルメッシュに圧着して、負極体を作製し、200℃で6時間真空乾燥した。

【0020】次いで、上記で得られた負極体を赤外線加熱方式のイメージ炉に収容し、1000℃でアルゴンをベースとするベンゼン蒸気を送給して、負極体表面に熱分解炭素のアモルファス薄膜を生成させた。

【0021】得られた負極体を作用極とし、対極および\*

\*参照極にリチウム金属を用いて、電位が0Vとなるまで 負極体にリチウムを吸蔵させた。この操作における条件 (電解液、電流密度など)は、以後行なう電池特性の測 定条件と同様にした。

4

#### 【0022】電池の作製

次いで、下記の構成材料を使用して、図1に断面図として示すリチウム二次電池を作製した。

【0023】正極体1…電解二酸化マンガンセパレータ2…ポリプロピレン不織布

10 負極体3…上記で得られたもの

電解液…LiC1〇4 を1モル/1の濃度で溶解させたプロピレンカーボネート

図1において、リチウム二次電池は、上記以外の構成部品として、電池は、ケース4、封口板5、絶縁パッキング6を備えている。

#### 【0024】電池特性の測定

上記で得られたリチウム二次電池の放電特性を調べるために50mA/g(負極カーボン基準)の定電流条件下で充放電を行なった。放電容量は、電池電圧が2.0V 20 に低下するまでの容量とした。

【0025】なお、対照として、アモルファス炭素薄膜を形成しない黒鉛化炭素繊維(上記と同様のもの)を使用する負極体を用いた従来型のリチウム二次電池のついても、同一条件下に電池特性の測定を行なった。

【0026】結果は、表1に示す通りである。

[0027]

表 1

放 電 容 量(Ah/kg)

1サイクル10サイクル220215210155

※【符号の説明】

1…正極

2…セパレータ

3…負極

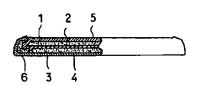
4…ケース

5…封口板

6…絶縁パッキング

【図1】

Ж



分解炭素のアモルファス薄膜を生成させた。 【0021】得られた負数体を作用数とし

> 実施例1 対照

表1に示す結果から明らかな様に、本発明によるリチウム二次電池は、従来のリチウム二次電池に比して、コインターカレーションによるものと推測されるサイクル劣化が殆ど認められない。

【図面の簡単な説明】

【図1】図1は、実施例1で得られた本発明のリチウム

二次電池の断面図である。

フロントページの続き

(72)発明者 樋口 俊一 大阪府箕面市牧落5丁目8番2-212 (72) 発明者 馬淵 昭弘 大阪府大阪市中央区平野町四丁目1番2号 大阪瓦斯株式会社内

(72) 発明者 中川 喜照 大阪府大阪市中央区平野町四丁目1番2号 大阪瓦斯株式会社内



(11)Publication number:

05-275076

(43) Date of publication of application: 22.10.1993

(51)Int.CI.

H01M 4/02 C23C 16/28 H01M 4/58 H01M 10/40

(21)Application number : 04-066404

(71)Applicant : AGENCY OF IND SCIENCE & TECHNOL

OSAKA GAS CO LTD

(22)Date of filing:

24.03.1992

(72)Inventor: TATSUMI KUNIAKI

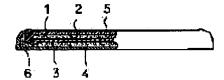
SAKABE HIKARI HIGUCHI SHUNICHI MABUCHI AKIHIRO NAKAGAWA YOSHITERU

#### (54) NEGATIVE ELECTRODE FOR LITHIUM SECONDARY BATTERY

(57)Abstract:

PURPOSE: To provide a new negative electrode active substance capable of remarkably improving characteristics of a lithium secondary battery by coating the surface of a negative electrode carbon material with an amorphous carbon thin film. CONSTITUTION: A lithium secondary battery consists of a positive electrode body 1 of an electrolytic manganese dioxide, a separator 2 made of a polypropylene nonwoven cloth, a negative electrode body 3, an electrolyte of propylene carbonate in which one mol/litter of LiClO4 is dissolved, a case 4, a sealing plate 5, and an insulating packing 6. The negative electrode body 3 is produced as follows: After 99 parts by weight of milled (0.1mm) of a graphitized carbon fiber is uniformly mixed and agitated in a liquid phase with one part by weight of dispersion of PTFE, it is dried into a paste-like state, Three milligrams of the obtained negative electrode substance are press- fitted to a nickel mesh so as to produce a negative electrode body 3 followed by vacuum drying, and subsequently accomodated in an image furnace of an infrared system, then a benzene vapor is fed so as to form an amorphous thin film of a decomposed carbon on the surface of the negative electrode body 3, resulting in the formation of the negative electrode body 3.

Nig elistrole Ni Substrale



#### **LEGAL STATUS**

[Date of request for examination]

25.03.1992

[Date of sending the examiner's decision of rejection]

20.02.1996

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number]

[Date of registration]

[Number of appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of requesting appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of extinction of right]

Copyright (C); 1998,2000 Japanese Patent Office



# **MACHINE-ASSISTED TRANSLATION (MAT):**

(19)【発行国】

(19)[ISSUING COUNTRY]

日本国特許庁(JP)

Japan Patent Office (JP)

(12)【公報種別】

(12)[GAZETTE CATEGORY]

公開特許公報(A)

Laid-open Kokai Patent (A)

(11)【公開番号】

(11)[KOKAI NUMBER]

特開平5-275076

Unexamined Japanese Patent (1993-275076)

Heisei 5-275076

(43)【公開日】

(43)[DATE OF FIRST PUBLICATION]

平成5年(1993)10月22日

(1993.10.22)

(54)【発明の名称】

(54)[TITLE of the Invention]

リチウム二次電池用負極

The negative electrode for lithium secondary

batteries

(51)【国際特許分類第5版】

(51)[IPC Int. Cl. 5]

H01M 4/02

D

H01M 4/02 D

C23C

16/28 C23C 16/28

7325-4K

7325-4K

H01M 4/58

H01M 4/58

10/40

Z

10/40

Ζ

【審查請求】 有

[REQUEST FOR EXAMINATION] Yes

【請求項の数】 4

[NUMBER OF CLAIMS] 4

【全頁数】 4

[NUMBER OF PAGES] 4

(21)【出願番号】

(21)[APPLICATION NUMBER]

特願平4-66404

Japanese Patent Application (1992-66404)



Heisei 4-66404

(22)【出願日】

(22)[DATE OF FILING]

平成4年(1992)3月24日

(1992.3.24)

(71)【出願人】

(71)[PATENTEE/ASSIGNEE]

【識別番号】

[ID CODE]

000001144

000001144

【氏名又は名称】

工業技術院長

[NAME OR APPELLATION]

Chief of Agency of Industrial Science and

Technology

【住所又は居所】

[ADDRESS or DOMICILE]

東京都千代田区霞が関1丁目3

番1号

(74)【上記1名の指定代理人】

(74)[the designation representative of said 1

name]

【氏名又は名称】

[NAME OR APPELLATION]

工業技術院 大阪工業技術試験 Institute of technology

所長 (外1名)

Osaka technology

examination head (et al.)

(71)【出願人】

(71)[PATENTEE/ASSIGNEE]

【識別番号】

[ID CODE]

000000284

000000284

【氏名义は名称】

[NAME OR APPELLATION]

大阪瓦斯株式会社

K.K., Osaka Gas



【住所又は居所】

[ADDRESS or DOMICILE]

大阪府大阪市中央区平野町四丁

目1番2号

(74)【上記1名の代理人】

(74)[AGENT for above 1 applicant(s)]

【弁理士】

[PATENT ATTORNEY]

【氏名又は名称】

[NAME OR APPELLATION]

三枝 英二

Saegusa Eiji

(72)【発明者】

(72)[INVENTOR]

【氏名】

[NAME OR APPELLATION]

辰巳 国昭

Tatsumi

Kuniaki

【住所又は居所】

[ADDRESS or DOMICILE]

大阪府池田市神田4丁目12-1

6

(72)【発明者】

(72)[INVENTOR]

【氏名】

[NAME OR APPELLATION]

栄部 比夏里

Sakabe Hikari

【住所又は居所】

[ADDRESS or DOMICILE]

大阪府箕面市箕面6丁目6-45

-202

(72)【発明者】

(72)[INVENTOR]

# JP5-275076-A



【氏名】

[NAME OR APPELLATION]

樋口 俊一

Higuchi

Toshikazu

【住所又は居所】

[ADDRESS or DOMICILE]

大阪府箕面市牧落5丁目8番2-

212

(72)【発明者】

(72)[INVENTOR]

【氏名】

[NAME OR APPELLATION]

馬淵 昭弘

Mabuchi Akihiro

【住所又は居所】

[ADDRESS or DOMICILE]

大阪府大阪市中央区平野町四丁 目1番2号 大阪瓦斯株式会社

内

(72)【発明者】

(72)[INVENTOR]

【氏名】

[NAME OR APPELLATION]

中川 喜照

Nakagawa

Yoshiteru

【住所又は居所】

[ADDRESS or DOMICILE]

大阪府大阪市中央区平野町四丁 目1番2号 大阪瓦斯株式会社

内

(57)【要約】

(57)[ABSTRACT of the Disclosure]

【目的】

[PURPOSE]

提供することを主な目的とする。

リチウム二次電池の特性を大幅に It sets it as the main objectives to provide the 改善し得る新しい負極活物質を new negative-electrode active material which can improve the characteristics of a lithium



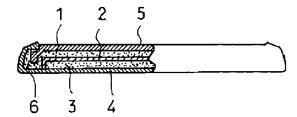
secondary battery sharply.

#### 【構成】

ム二次電池。

### [CONSTITUTION]

負極の構成要素として用いられる The negative electrode for lithium secondary カーボン材の表面をアモルファス batteries which coated the faceside of a carbon 炭素の薄膜でコーティングしたり material used as a component of a negative チウム二次電池用の負極、および plate by the thin film of an amorphous carbon, カーボン材の表面をアモルファス and the lithium secondary battery which makes 炭素の薄膜でコーティングした材 material which coated the faceside of a carbon 料を負極の構成要素とするリチウ material by the thin film of an\_amorphous carbon the component of a negative electrode.



【特許請求の範囲】

# [CLAIMS]

#### 【請求項1】

チウム二次電池用の負極。

#### [CLAIM 1]

負極の構成要素として用いられる The negative electrode for lithium secondary カーボン材の表面をアモルファス batteries which coated the faceside of a carbon 炭素の薄膜でコーティングしたり material used as a component of a negative electrode by the thin film of an amorphous carbon.

#### 【請求項2】

アモルファス炭素の薄膜をCVD The negative 極。

#### [CLAIM 2]

electrode for the lithium 法により形成してなる請求項1に secondary batteries of Claim 1 which forms the 記載のリチウム二次電池用の負 thin film of an amorphous carbon by the CVD method.



#### 【請求項3】

ム二次電池。

# 【請求項4】

記載のリチウム二次電池。

【発明の詳細な説明】

【産業上の利用分野】

いる負極用材料に関する。

[0001]

# [0002]

# 【従来技術】

### [CLAIM 3]

カーボン材の表面をアモルファス The lithium secondary battery which makes 炭素の薄膜でコーティングした材 material which coated the surface of a carbon 料を負極の構成要素とするリチウ material by the thin film of an amorphous carbon the component of a negative electrode.

# [CLAIM 4]

アモルファス炭素の薄膜をCVD The lithium secondary battery of Claim 3 which 法により形成してなる請求項3に forms the thin film of an amorphous carbon by the CVD method.

> **DESCRIPTION** the [DETAILED of **INVENTION**]

[0001]

#### [INDUSTRIAL APPLICATION]

本発明は、エネルギー密度、放電 This invention relates to the lithium secondary 特性、サイクル特性などに優れた battery which was excellent in an energy リチウム二次電池およびそれに用 density, discharge characteristics, cycle characteristics, etc., and the negative-electrode material used for it.

[0002]

#### [PRIOR ART]

負極活物質としてリチウムを使用 The so-called lithium secondary battery which し、正極活物質として金属カルコ uses lithium as a negative-electrode active ゲン化物或いは金属酸化物を使 material, uses a metal chalcogenide or a 用し、電解液として非プロトン性有 metallic oxide as a positive electrode active 機溶媒に種々の塩を溶解させた material, and uses the solution made to 溶液を使用する、いわゆるリチウ dissolve various salt in an aprotic organic ム二次電池は、高エネルギー密 solvent as electrolyte attracts attention as a



んに研究されている。

度型二次電池として注目され、盛 high-energy density type secondary cell, it inquires briskly.

### [0003]

従来のリチウム電池では、負極活 という欠点を有する。

#### [0004]

として析出させ、放電時にこの合 charging. が提案されている(米国特許400 discharge. チウムの析出は抑止できるもの However, 下する。

# [0005]

持させることが試みられている。例 is tried. えば、繊維状乃至粉末状のカー 14056号公報、特開昭62-268 and 62 to 268056 reference). 056号公報参照)。しかしながら、

#### [0003]

In the conventional lithium cell, the lithium as a 物質としてのリチウムは、箱状の negative-electrode active material is used with a 単体で用いられることが多く、充 leaf-like simple substance in many cases, if a 放電を繰り返すと、樹枝状リチウ charge and discharge is repeated, since ムが析出して両極が短絡するた dendritic lithium will precipitate and two poles め、充放電のサイクル寿命が短い will short-circuit too hastily, it has the fault that the cycle life of a charge and discharge is short.

#### [0004]

樹枝状リチウムの析出を防止する In order to prevent precipitate of dendritic ために、負極活物質としてアルミ lithium, the fusibility alloy which contains ニウム或いは鉛、カドミウムおよび aluminium or lead, the cadmium, and an indium インジウムを含む可融性合金を使 as a negative-electrode active material is used, 用して、充電時にリチウムを合金 lithium is precipitated as an alloy at the time of

金からリチウムを溶解させる方法 Lithium is dissolved from this alloy at the time of

2492号参照)。しかしながら、こ The above-mentioned procedure is proposed のような方法によれば、樹枝状リ (US Patent 4002492 reference).

according to such procedure, の、電池のエネルギー密度が低 although precipitate of dendritic lithium can be restricted, the energy density of a battery falls.

#### [0005]

さらに、放電容量を向上させるた Furthermore, in order to improve a discharge めに、カーボン材にリチウムを担 capacity, making a carbon material carry lithium

For example, making a fibrous or powder-form ボン材にリチウムを担持させること carbon material carry lithium is proposed が提案されている(特開昭63-1 (Unexamined-Japanese-Patent No. 63-114056

However, in the lithium secondary battery which



たり、破壊されたりして、電池のサ イクル特性の急速な劣化を引き起 こす。

カーボン材をリチウムの担持体と uses a carbon material as a carrier body of して使用するリチウム二次電池に lithium, when what has the big power which おいても、有機溶媒として溶媒和 carries out solvation is used as an organic する力の大きなものを使用する場 solvent, the problem that a lithium ion 合には、溶媒和された状態でリチ intercalates to a carbon interlayer where ウムイオンがカーボン層間にイン solvation is carried out (cointercalation) arises. ターカレートする(コインターカレ Consequently, a carbon layer receives damage, ーション)という問題が生ずる。そ and, it destroys and rapid degradation of the の結果、カーボン層が損傷を受け cycle characteristics of a battery is caused.

[0006]

[0006]

【発明が解決しようとする課題】 電池の特性を大幅に改善し得る objectives を主な目的とする。

[PROBLEM to be solved by the Invention]

従って、本発明は、リチウム二次 Therefore, this invention sets it as the main to provide the new 新しい負極活物質を提供すること negative-electrode active material which can improve the characteristics of a lithium secondary battery sharply.

[0007]

[0007]

【課題を解決するための手段】

結果、リチウム二次電池において techniques.

[MEANS to solve the Problem]

本発明者は、上記のような技術の This inventor repeated earnestly research in 現状に鑑みて鋭意研究を重ねた view of the present condition of the above

負極の構成要素として使用される Consequently, it prevents the intercalation to a カーボン材の表面をアモルファス <u>carbon interla</u>yer by coating the surface of the 炭素の薄膜でコーティングするこ carbon material used as a component of a とにより、カーボン層間へのインタ negative electrode in a lithium secondary ーカレーションが防止され、その battery by the thin film of an amorphous carbon, 目的を達成し得ることを見出し it discovered that the objective could be



た。

# attained.

#### [0008]

二次電池およびその負極材料を lithium 提供するものである:

たリチウム二次電池用の負極。

# [0009]

負極。

## [0010]

チウム二次電池。

#### [0011]

に記載のリチウム二次電池。

#### [0012]

化炭素繊維など)、形態(粉末、

# [8000]

即ち、本発明は、下記のリチウム That is, this invention provides a following secondary battery and its negative-electrode material:

1. 負極の構成要素として用いら 1. Negative electrode for lithium secondary れるカーボン材の表面をアモルフ batteries which coated the surface of carbon ァス炭素の薄膜でコーティングし material used as component of negative electrode by thin film of amorphous carbon.

# [0009]

2. アモルファス炭素の薄膜をCV 2. Negative electrode for lithium secondary D法により形成してなる上記項1 batteries of said claim 1 which forms thin film of に記載のリチウム二次電池用の amorphous carbon by CVD method.

#### [0010]

3. カーボン材の表面をアモルフ 3. Lithium secondary battery which makes ァス炭素の薄膜でコーティングし material which coated the surface of a carbon た材料を負極の構成要素とするり material by the thin film of an amorphous carbon the component of a negative electrode.

#### [0011]

4. アモルファス炭素の薄膜をCV 4. Lithium secondary battery of said claim 3 D法により形成してなる上記項3 which forms thin film of amorphous carbon by CVD method.

#### [0012]

本発明において、負極の基本構 In this invention, it does not limit the origins 成要素として用いられるカーボン (pitch -based, petroleum -based, PAN -based, 材の由来(ピッチ系、石油系、PA etc.) of the carbon material used as a N系など)、種類(炭素繊維、黒鉛 basic-composition component of a negative kinds electrode, (carbon 繊維状、ペレット、電極などの成 graphitized-carbon fiber, etc.), forms (moldings, 形体など)などは、特に制限され such as a powder, fibrous, a pellet, and an



ない。

electrode etc.), etc.

### [0013]

の薄膜を形成する。アモルファス material in this invention. チウムを吸着するか、或いはイン カレーションしないという性質を具 carries out an intercalation. れた状態でリチウムイオンがカー detaches. その結果、カーボン層が損傷され (cointercalation) イクル特性が急速に劣化すること It destroys, することができるので、単位当たり can also occlude lithium. る。

# [0014]

り、限定されるものではないが、C formed. れる。

# [0015]

#### [0013]

本発明においては、上記のカー The thin film of an amorphous carbon is formed ボン材の表面にアモルファス炭素 in the surface of the above-mentioned carbon

炭素薄膜は、リチウムのインター An amorphous carbon thin film absorbs lithium カレーション反応を起こさないでリ without causing the intercalation reaction of lithium.

ターカレーションしてもコインター Or cointercalation is not carried out even if it

備している。その結果、このアモ Above-mentioned character is comprised.

ルファス炭素薄膜を通り抜ける際 Consequently, when passing through this にリチウムイオンに溶媒和してい amorphous carbon thin film, the solvent which た溶媒が脱離するので、溶媒和さ was carrying out solvation to the lithium ion

ボン層にインターカレーション(コ Therefore, where solvation is carried out, a インターカレーション)しなくなり、 lithium ion will not carry out an intercalation to a carbon layer, たり、破壊されたりして、電池のサ consequently, a carbon layer is damaged.

it avoids that the が回避される。また、形成された characteristics of a battery degrade quickly.

炭素隔膜自体も、リチウムを吸蔵 Moreover, the formed carbon diaphragm itself

の放電容量は、炭素以外の薄膜 Therefore, the discharge capacity per unit is を使用する場合に比して、増加す compared when using thin films other than a carbon, it increases.

#### [0014]

薄膜を形成する手法は、この様な The approach of forming a thin film is not limited アモルファス炭素が形成される限 as long as such an amorphous carbon is

VD法、液相反応法などが例示さ However, it illustrates a CVD method, the liquid-phase reacting method, etc.

#### [0015]

# JP5-275076-A



のではないが、通常0.01~10 limited. μm程度である。

薄膜の厚さは、特に限定されるも In particular the thickness of a thin film is not

However, it is usually about 0:01 to 10 micrometer.

# [0016]

# [0016]

して使用される。

本発明によるアモルファス炭素薄 According to a conventional method, it provides 膜を形成されたカーボン材は、常 in lithium the carbon material which had the 法に従ってリチウムを付与され、リ amorphous carbon thin film by this invention チウム二次電池の負極活物質と formed, it is used as a negative-electrode active material of a lithium secondary battery.

[0017]

[0017]

# 【発明の効果】

# [ADVANTAGE of the Invention]

れる。また、エネルギー密度を高 material, destruction, etc. 用する場合に比して、増加する。

本発明によれば、負極活物質の According to this invention, it is suppressed that カーボン層の損傷、破壊などによ the cycle characteristics of a lithium secondary りリチウム二次電池のサイクル特 battery degrade quickly by damage on the 性が急速に劣化することが抑制さ carbon layer of a negative-electrode active

めることができるので、負極活物 Moreover, an energy density can be raised.

質の単位当たりの放電容量は、ア Therefore, the discharge capacity per unit of a モルファス炭素以外の薄膜を使 negative-electrode active material is compared when using thin films other than an amorphous carbon, it increases.

[0018]

[0018]

#### 【実施例】

#### [EXAMPLES]

する。

以下に実施例を示し、本発明の An Example is shown below, the characteristics 特徴とするところをより一層明確に of this invention are clarified further.

[0019]

[0019]



#### 実施例1

# 負極の作製

黒鉛化炭素繊維(SG-241、 (株)製)1重量部(固形分として) とを液相で均一に混合攪拌した 後、乾燥させ、ペースト状とした。 mg をニッケルメッシュに圧着し て、負極体を作製し、200℃で6 時間真空乾燥した。

# [0020]

次いで、上記で得られた負極体を ースとするベンゼン蒸気を送給し て、負極体表面に熱分解炭素の アモルファス薄膜を生成させた。

#### [0021]

得られた負極体を作用極とし、対 極および参照極にリチウム金属を 操作における条件(電解液、電流 密度など)は、以後行なう電池特 性の測定条件と同様にした。

# Example 1

Production of a negative electrode

It is made to dry after mix and stirring uniformly (株)ドナック製)のミルド(0.1 99 weight-parts (0.1 mm) of mild of the mm) 99 重量部とPTFEのディス graphitized-carbon fiber (SG-241, Product パージョン(D-1、ダイキン工業 made from Donac Co., Ltd.), and 1 weight-part (D-1, Daikin Industry, LTD.) (on a solid basis) of dispersions of PTFE by the liquid phase.

It considered as the shape of a paste.

この様にして得られた負極物質3 Thus, 3 mg of obtained negative-electrode materials is crimped to a nickel mesh by pressure, а negative-electrode object is 200 produced, vacuum-dried by it degrees-Celsius for 6 hours.

#### [0020]

Subsequently, the negative-electrode object 赤外線加熱方式のイメージ炉に acquired above is held in the image furnace of 収容し、1000℃でアルゴンをベ an infrared-heating system, the benzene vapour which uses argon as a base by 1000 degrees-Celsius is supplied, the negative-electrode body surface was made to generate the amorphous thin film of a pyrolytic carbon.

#### [0021]

Let the acquired negative-electrode object be a working electrode, a lithium metal is used for a 用いて、電位が0Vとなるまで負極 counter electrode and a reference pole, and 体にリチウムを吸蔵させた。この occlusion of the lithium was carried out to the negative-electrode object until an electric potential was set to 0V.

> The conditions (electrolyte, current density, etc.) in this operation were made to be the same as that of the measurement conditions of the battery characteristics performed henceforth.



# [0022]

# 電池の作製

次いで、下記の構成材料を使用 して、図1に断面図として示すリチ constituent material is ウム二次電池を作製した。

#### [0023]

正極体1…電解二酸化マンガン セパレータ2…ボリプロピレン不織 manganese dioxide 負極体3…上記で得られたもの

電解液…LiClO4を1モル/lの 濃度で溶解させたプロピレンカー ボネート

は、上記以外の構成部品として、 パッキング6を備えている。

#### [0024]

# 電池特性の測定

上記で得られたリチウム二次電池 In 流条件下で充放電を行なった。 放電容量は、電池電圧が2.0V に低下するまでの容量とした。

#### [0025]

なお、対照として、アモルファス炭 In

## [0022]

Production of a battery

Subsequently, the following used, the lithium secondary battery shown as sectional drawing in FIG. 1 was produced.

#### [0023]

Positive-electrode object Electrolytic 1...

Separator 2... Polypropylene nonwoven fabric Negative-electrode object 3... What was obtained above

Electrolyte... Propylene carbonate in which LiCIO<sub>4</sub> was melted by the density of 1 mol/l 図1において、リチウム二次電池 In FIG. 1, the battery is equipped with case 4, the sealing board 5, and the insulated packing 6 電池は、ケース4、封口板5、絶縁 as components other than the above by the lithium secondary battery.

#### [0024]

A measurement of battery characteristics

order to investigate the discharge の放電特性を調べるために50m characteristics of the lithium secondary battery A/g(負極カーボン基準)の定電 obtained above, the charge and discharge was performed on the constant-current conditions of 50 mA/g (negative-electrode carbon reference standard).

> The discharge capacity was made into the capacity until a cell voltage falls to 2.0V.

#### [0025]

addition, battery characteristics 素薄膜を形成しない黒鉛化炭素 measured on the same conditions also with the 繊維(上記と同様のもの)を使用 lithium secondary battery of the conventional

# JP5-275076-A



た。

する負極体を用いた従来型のリチ type using the negative-electrode object which ウム二次電池のついても、同一条 uses the graphitized-carbon fiber (thing similar 件下に電池特性の測定を行なっ to the above) which does not form an amorphous carbon thin film as a control.

# [0026]

### [0026]

結果は、表1に示す通りである。

A result is as showing to Table 1.

# [0027]

#### [0027]

表 1

Table 1

Discharge capacity (Ah/kg)

<u>放 電 容 量(Ah/kg)</u>

10 cycles

1 cycle Example 1

220

<u>1サイクル</u>		<u>10サイクル</u>		
実	施	例	1.	
220		215		

215 Control

210

155

対 210 155 照 It is clear from the result shown to Table 1.

比して、コインターカレーションに hardly accepted. よるものと推測されるサイクル劣化 が殆ど認められない。

The lithium secondary battery by this invention 表1に示す結果から明らかな様 is compared with the conventional lithium に、本発明によるリチウム二次電 secondary battery, the cycle degradation 池は、従来のリチウム二次電池に assumed to be based on cointercalation is

#### 【図面の簡単な説明】

#### [BRIEF DESCRIPTION OF THE DRAWINGS]

# 【図1】

# [FIG. 1]

である。

図1は、実施例1で得られた本発 FIG. 1 is sectional drawing of the lithium 明のリチウム二次電池の断面図 secondary battery of this invention obtained in Example 1.

#### 【符号の説明】

#### [Description of Symbols]

1…正極

1... Positive electrode

2…セパレータ

2... Separator

# JP5-275076-A



3…負極

4…ケース

5…封口板

6…絶縁パッキング

3... Negative electrode

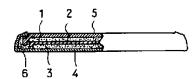
4... Case

5... Sealing board

6... Insulated packing

【図1】

[FIG. 1]





# **DERWENT TERMS AND CONDITIONS**

Derwent shall not in any circumstances be liable or responsible for the completeness or accuracy of any Derwent translation and will not be liable for any direct, indirect, consequential or economic loss or loss of profit resulting directly or indirectly from the use of any translation by any customer.

Derwent Information Ltd. is part of The Thomson Corporation

Please visit our home page: "WWW.DERWENT.CO.UK" (English)

"WWW.DERWENT.CO.JP" (Japanese)